

市区町村名	愛媛県西条市	担当部署	市民安全部危機管理課
		電話番号	(0897) 52 - 1283

### 1 取組事例名

楽しくおしゃれにポジティブに 女性も防災に取り組もう！～ぼうさいじょの取組み～

### 2 取組期間

平成 27 年度～（継続中）

### 3 取組概要

男女共同参画の視点と、女性の意見を積極的に取り入れた防災・減災対策の実践のため、市の危機管理担当者と男女共同参画担当者が連携し、政策研究事業（女子防災力によるまちづくり研究事業）として視察研修、講演会等を実施。また、西条市防災士連絡協議会に所属する女性防災士で「女性部（通称：ぼうさいじょ）」を設立し、各種イベントやメディアを通しての防災啓発活動、自治会や小学校等での防災教室を実施し、地域防災力の向上を図る。

### 4 背景・目的

東日本大震災で、避難所の運営等において女性の視点に立った対応が十分でなかったという教訓を踏まえ、防災・減災活動に女性の視点を活かす必要があること、また、平成 25 年 5 月には、内閣府から「男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針」が示され、男女共同参画、特に女性の視点からの防災の取り組みの推進を図ることとしている。

そこで、西条市においても、女性がその意見、視点、感性を活かした防災、減災対策を立案・実践していくために、危機管理担当者、男女共同参画担当者、そして女性防災士が連携し、地域防災力の向上のために活動している。

### 5 取組の具体的内容

#### 取り組み内容

- ・ 防災啓発活動
- ・ 自らのスキルアップのための研修、講演会への参加
- ・ 女性に対する防災士の資格取得の推進

#### 活動実績

—平成 27 年度—

- 6 月 7 日 女性防災士の意見交換会（西条市防災士連絡協議会  
「女性部」設立について趣旨等説明。女性防災士の活動報告）
- 9 月 12 日 西条市防災士連絡協議会「女性部」設立総会
- 10 月 9 日 NHKラジオ第 1 「四国だ！ゴーゴー」の番組内で  
女性部の紹介と防災啓発

- 10月22日・23日 とよなか男女共同参画推進センターステップ、  
豊中市危機管理課、人と防災未来センターへ視察研修【政策研究事業】
- 11月29日 西条市総合防災訓練（石根小学校）にて  
防災啓発活動
- 12月 5日 講演会「災害対応と男女共同参画」  
（愛媛県男女共同参画センターにて）に参加
- 12月18日・19日 FMえひめ「うちぬき耳より情報 in 西条」  
「Radiant～幸せのとき～」の番組内で女性部の紹介と  
防災啓発
- 1月16日 住民参加による防災推進研修に参加（アイテムえひめ）
- 1月24日 西条市安全・安心キャンペーン（コメリパワー西条店）にて防災啓発活動
- 2月 5日 神拝公民館防災教室
- 2月 ケーブルテレビ「ハートネットワーク」の西条市広報番組「キャッチボール西条」防災ワン  
ポイント情報にて防災啓発
- 2月 6日 男女共同参画セミナー「平成27年度あなたの女子力が地域を守る！」防災講演会開催  
【政策研究事業】
- 3月 6日 eat主催「ふるさとCM大賞えひめ」に自主制作した防災啓発CMを出品  
松山コミュニティセンターで行われた公開審査会に参加

## 特別賞「主演女優賞」受賞！

- 3月8日～31日 西条市市民活動支援センターのショー  
ウィンドウにて東日本大震災から5年の周知と  
防災啓発



—平成28年度—

- 4月29日 産業文化フェスティバルにて防災啓発活動  
熊本地震義援金のためのフリーマーケットと募金活動
- 5月22日 西条市安全・安心キャンペーン（フジグラン西条）にて防災啓発活動
- 5月29日 natural marketにて防災啓発活動
- 6月 5日 西条市市民活動センター「つながるカフェ」で防災教室
- 6月15日 みんなの共同参画セミナー（愛媛県男女共同参画センター）に参加
- 6月17日 双葉幼稚園にて防災教室
- 6月25日 親子ふれあい防災教室（吉井小学校）
- 7月 3日 防災士フォローアップ研修にて分科会開催
- 7月 5日 西条市市民活動センター「つながるカフェ」で防災教室  
大町小学校防災教室
- 7月16日 イオンモール新居浜にて防災啓発活動



## 6 特徴（独自性・新規性・工夫した点）

「楽しくおしゃれにポジティブに女性も防災に取り組もう！」を合言葉に、防災啓発活動に参加する女性防災士が、まず、楽しむこと。そして、参加する側も楽しく防災について学ぶことができるよう工夫している。身近なものを使って、誰もが簡単にできる防災・減災対策を啓発している。

## 7 取組の効果・費用

- ・設立当初54名だった女性防災士が、現在は93名に増え活発に活動している。
  - 一緒に活動していくメンバーの増員により、それぞれの特技、趣味や女性ならではのアイデアを防災対策等に生かしていくことができる。
- ・メディア等を活用し啓発したこと、様々なイベントに参加し啓発活動を実施したことで、「ぼうさいじょ」という名前をよく知ってもらい、そこからつながりができ、防災啓発活動等の機会をもらうことができるようになった。
- ・女性防災士のみの活動でなく、男性の防災士と連携し活動する事例も見られるようになった。

## 8 取組を進めていく中での課題・問題点（苦労した点）

- ・防災意識は、地域性や個々の性格等によって違ってくるので、意識の違いを埋め、みんなが同じ気持ちで活動することは難しい。少しでもみんなの意識が同じくらいになるように、無理強いをせず、楽しく自発的に参加できるような活動を心掛けている。
- ・防災啓発活動等を継続していくには、活動資金が必要である。現在のように、防災士＝ボランティアで活動していくには限界がある。今後、自分たちで活動資金を確保できるような仕組みづくりが課題である。

## 9 今後の予定・構想

- ・今後、防災啓発活動を継続しながら、西条市の女性防災士独自の事業を展開していきたい。例えば、市内企業とタイアップして防災啓発商品の開発等。
- ・災害発生時に女性の視点が最も必要となってくる避難所の運営等に女性が自然と参加できるような組織作りをしていきたい。
- ・防災・減災活動に取り組んでいる市内の女性団体（女性消防団員等）をはじめ、近隣の市町とも連携を取り、ネットワークを広げていきたい。

## 10 他団体へのアドバイス

- ・「防災・減災対策」と聞くと堅苦しい感じを受け、難しく考えてしまう人もいるので、防災を楽しく学ぼうという啓発をすることも大切である。
- ・危機管理担当者は男女共同参画のセミナーや講演会に参加し、男女共同参画担当者は防災士の資格を取得する等、危機管理担当者と男女共同参画担当者が連携し、情報共有しながら進めていくことが大切である。

## 11 取組について記載したホームページ

- ・ぼうさいじょフェイスブック  
<https://www.facebook.com/bousaijo/>
- ・西条市ホームページ：自主防災組織・防災士  
<http://www.city.saijo.ehime.jp/soshiki/kikikanri/>